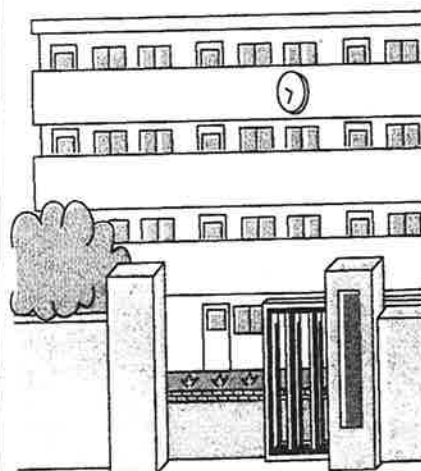


平成22年度 学校評価

生徒・保護者・教師 アンケート結果・考察 関係者評価結果

内 容

- | | | |
|---|------------------|-----|
| 1 | 生徒評価（結果、降順結果、考察） | P 1 |
| 2 | 保護者評価（結果 考察） | P 4 |
| 3 | 教師評価（結果 考察） | P 6 |
| 4 | 自己評価全体考察 | P11 |
| 5 | 関係者評価結果 | P12 |



平成23年2月24日
那覇市立松城中学校

平成22年度

学校評価(生徒用集計結果)

那覇市立松城中学校

4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

No.	評価項目	H21 4+3		H22後期4+3		H22後期2+1	
		1年	2年	1年	2年	1年	2年
学校について	1 学校の教育活動は、それぞれに目的と生徒をより良く育てるために行われている。	92%	89%	90%	90%	10%	10%
	2 先生は、毎日の授業をわかりやすく教えてくれる。	86%	84%	81%	81%	19%	19%
	3 先生は、安全や健康に充分気をつけてくれる。	90%	86%	86%	86%	14%	14%
	4 先生は、勉強、スポーツ及びその他の活動でがんばったときほめてくれる。	87%	85%	81%	81%	19%	19%
	5 先生は、やってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。	92%	92%	90%	90%	10%	10%
	6 学校は、きれいで、気持ちのよい環境である。	79%	79%	77%	77%	23%	23%
わたし自身について	7 わたしは、学校へ行くのが楽しい。	83%	80%	80%	80%	20%	20%
	8 わたしは、元気な声で心からあいさつをしている。	81%	80%	78%	78%	22%	22%
	9 わたしは、学校生活のきまりを守って生活している。	88%	92%	92%	92%	8%	8%
	# わたしは、授業中しっかり話を聞いている。	83%	86%	87%	87%	13%	13%
	# わたしは、家庭学習(課題、宿題)を、きちんとしている。	71%	79%	79%	79%	21%	21%
	# わたしは、授業中、わからないところは質問したりするなどして、最後まで考えて学習している。	69%	72%	65%	65%	35%	35%
	# わたしは、「今の教科の学習がこれからの生活に役立つ」と考えている。	75%	79%	79%	79%	21%	21%
	# わたしは、清掃や係活動がんばっている。	92%	90%	92%	92%	8%	8%
家庭・地域について	# わたしは、親や保護者と学校生活のことをよく話す。	71%	72%	73%	73%	27%	27%
	# わたしは、親や保護者と自分の将来の夢や希望について、一緒に話し合っている。	67%	67%	66%	66%	34%	34%
	# わたしは、基本的な生活習慣(ことばづかい、マナー、学習時間、TVの視聴時間等)が身についている。	73%	76%	74%	74%	26%	26%
	# わたしは、自分の住んでいる地域が好きである。	84%	80%	81%	81%	19%	19%
	# わたしは、地域行事によく参加している。	72%	74%	54%	54%	46%	46%
	# わたしには、悩みの相談のってくれる大人(保護者、教師、その他)がいる。	71%	75%	75%	75%	25%	25%

4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

No.	評価項目	4+3	2+1
14	わたしは、清掃や係活動をがんばっている。	92%	8%
9	わたしは、学校生活のきまりを守って生活している。	92%	8%
1	学校の教育活動は、それぞれに目的と生徒をより良く育てるために行われている。	90%	10%
5	先生は、やってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。	90%	10%
10	わたしは、授業中しっかり話を聞いている。	87%	13%
3	先生は、安全や健康に充分気をつけてくれる。	86%	14%
2	先生は、毎日の授業をわかりやすく教えてくれる。	81%	19%
18	わたしは、自分の住んでいる地域が好きである。	81%	19%
4	先生は、勉強、スポーツ及びその他の活動でがんばったときほめてくれる。	81%	19%
7	わたしは、学校へ行くのが楽しい。	80%	20%
11	わたしは、家庭学習(課題、宿題)を、きちんとしている。	79%	21%
13	わたしは、「今の教科の学習がこれからの生活に役立つ」と考えている。	79%	21%
8	わたしは、元気な声で心からあいさつをしている。	78%	22%
6	学校は、きれいで、気持ちのよい環境である。	77%	23%
20	わたしには、悩みの相談のってくれる大人(保護者、教師、その他)がいる。	75%	25%
17	わたしは、基本的な生活習慣(ことばづかい、マナー、学習時間、TVの視聴時間等)が身についている。	74%	26%
15	わたしは、親や保護者と学校生活のことをよく話す。	73%	27%
16	わたしは、親や保護者と自分の将来の夢や希望について、一緒に話し合っている。	66%	34%
12	わたしは、授業中、わからないところは質問したりするなどして、最後まで考えて学習している。	65%	35%
19	わたしは、地域行事によく参加している。	54%	46%

生徒アンケート結果の概要

1 集計結果一覧 (4 あてはまる 3 どちらかといえばあてはまる 2 どちらかといてばあてはまらない 1 あてはまらない)

肯定評価(評価4+3の合計)の割合と視点	項目数(全20項目)	
肯定評価90%以上(ほぼ満足)	H22年	4項目
	H21年	4項目
肯定評価70~89%(今後も努力を続ける)	H22年	13項目(80%台6項目 70%台7項目)
	H21年	14項目(80%台7項目 70%台7項目)
肯定評価69%以下(要努力・要改善)	H22年	3項目(60%台2項目 50%台1項目)
	H21年	2項目(60%台2項目)

2 成果

- (1)「学校生活のきまりを守って生活している」「清掃や係活動を頑張っている」が肯定評価90%以上で、生徒が学校のルールを守り、諸活動を頑張っている様子が伺える。
- (2)「家庭学習をきちんとしている」は、79%(H21年71%)で8ポイント上昇している。家庭学習の定着がすすんでいる。全校集会で松城ノート各学年冊数ベスト1の表彰を行い、全校生徒の士気を高め、個別指導をとおして今年度目標の1人6冊突破を目指していく。
- (3)「親や保護者と学校生活のことをよく話す」や「悩みの相談にのってくれる大人がいる」が昨年度より肯定評価のポイントが上昇しているのはよい傾向である。
- (4)「教科の学習がこれからの生活に役立つと考える」が昨年度より肯定評価のポイントが上昇しているのは、活用する力の授業改善が各教科で行われていると考えられる。

3 課題

- (1)学校についての6項目(No.1~6)が、昨年度より肯定評価のポイントが下降している。このことから教師の指導・支援のありかたについて改善が必要といえる。
- (2)「学校へ行くのが楽しい」「元気な声で心からあいさつをしている」という生徒が昨年度より肯定評価のポイントが下降している。
- (3)地域と関わる項目については、昨年度より肯定評価が18ポイント下降している。(21年71%)
- (4)各学年69%以下の項目の改善

対応策

- (1)(4)各学年で落ち込みの項目の分析をし、対応していく。
(年度内着手 → 各学年で落ち込んだ項目や69%以下の項目について特に指導・支援を強化し、年度末にその項目に係るアンケートを再度実施し、こどもの変容を分析する。1,2年は、結果について次年度に引き継ぐ。)
- (2)一時徹底事項である「元気な声で心からあいさつをしている」の対応をしていく
(年度内着手 → ①全職員、全生徒で新たなあいさつ運動に取り組む。
②子どもの自尊感情を高める学級活動や教科経営の改善に取り組む。)
- (3)昨年度から総合的な学習の時間の学習課題を全学年とも「地域との関わり」に設定し、取り組んでいる。地域行事の活動について地域と連携した取り組みが必要である。平成24年度まで継続していく。

平成22年度

学校評価（保護者用集計結果）

那覇市立松城中学校

4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

		評 価 項 目	H21 4+3	H22 4+3前期	4+3	2+1
学校運営	1	学校は、教育活動をわかりやすく伝えている。	94%	85%	89%	11%
	2	学校は、授業を工夫するなどして、こどもの学力を高める取り組みをしている。	91%	82%	87%	13%
	3	学校は、こどもの安全や健康に充分配慮した教育をおこなっている。	92%	89%	93%	7%
	4	学校は、体験活動、学校行事を工夫しながら豊かな心を持ち、たくましく生きるこどもの育成に努めている。	93%	89%	91%	9%
	5	学校の生徒指導の方針に納得している。	86%	84%	83%	17%
	6	学校は、校舎内外をきれいに清掃し、気持ちのよい環境を整えている。	90%	91%	91%	9%
こども	7	こどもは、学校が楽しいといっている。（充実した学校生活をおくっている）	91%	89%	89%	11%
	8	こどもは、あいさつが上手である。	76%	80%	84%	16%
	9	こどもは、基本的な生活リズムがととのっている。	77%	76%	75%	25%
	10	こどもは、学習のルールをきちんと身につけ、落ちついて授業に取り組んでいる。	88%	88%	83%	17%
保護者・地域連携	11	学校からでる文書や連絡事項などはわかりやすく時期も適切である。	87%	88%	87%	13%
	12	学校は、家庭や地域へ情報提供を積極的におこなっている。	86%	83%	84%	16%
	13	学校は、保護者や地域の方を迎え入れる雰囲気を整えている。	90%	87%	88%	12%
	14	学校は、こどもの様子についてよく伝えてくれたり、適切に相談に応じてくれる。	84%	79%	85%	15%
保護者自身に関する事	15	こどもと学校生活のことをよく話す。	68%	85%	84%	16%
	16	こどもと将来の夢や希望について、一緒に話し合っている。	88%	86%	87%	13%
	17	こどもに基本的な生活習慣（あいさつ、早寝早起き、ことばづかい、マナー、学習時間、TVの視聴時間等）が身につくよう指導している。	89%	87%	86%	14%
	18	授業参観や保護者会には可能な限り参加している。	60%	58%	69%	31%
	19	P T A活動や地域行事にはよく参加している。	52%	56%	60%	40%
	20	こどもの様子に変化があれば、すぐに関係教職員に連絡するなどしている。	64%	63%	67%	33%

保護者アンケート結果の概要

1 集計結果一覧 (4 あてはまる 3 どちらかといえばあてはまる 2 どちらかといてばあてはまらない 1 あてはまらない)

肯定評価(評価4+3の合計)の割合と視点	項目数(全20項目)	
肯定評価90%以上(ほぼ満足)	H22年	3項目
	H21年	7項目
肯定評価70~89%(今後も努力を続ける)	H22年	14項目(80%台13項目 70%台1項目)
	H21年	9項目(80%台7項目 70%台2項目)
肯定評価69%以下(要努力・要改善)	H22年	3項目(60%台3項目)
	H21年	4項目(60%台3項目 50%台1項目)

2 成果

- (1) 全般的に肯定的な評価をしている。昨年度より8項目について肯定評価のポイントが上昇している。
- (2) 学校運営に関する6項目の肯定評価の平均が89%で、おおむね学校教育活動に満足していることがわかる。
- (3) 学校の情報提供及び保護者や地域を受けいれる雰囲気(No.11,12,13,14の設問)で高い数値を示しているのは、本校教職員への信頼が高まっていること(適切な情報提供をおこなっている)を表していると思われる。
- (4) 「子どもと学校生活のことをよく話す」が昨年度より16ポイントも上昇していることは、子どもにとって信頼できる大人がいるということでのよい傾向である。
- (5) 「授業参観」「保護者会」への参加のポイントが上昇しているのは、休日に授業参観日を設定したり、保護者が参加しやすいような取り組みが功を奏した。

3 課題

- (1) 基本的な生活習慣の指導の継続。
- (2) 「PTA活動」「地域行事」のポイントは上昇しているが、参加がまだ不十分。
- (3) 記述評価における保護者の意見。(教師の指導のありかたの指摘、子どもとの対応面の指摘、要望)

対応策

- (1) (年度内着手)
保護者と連携した基本的な生活習慣の指導の継続。
- (2) (平成22年度着手)
① PTA役員や地域自治会と連携を図りながら、人材バンクに登録している保護者が学校への来校回数や活動を増やしていくようにする。
- (3) (年度内着手)
平成22年2月の関係者評価終了後、全ての意見に対し回答を紙文書やHPで、誠意をもって対応する。

平成22年度学校評価(教職員集計結果)

4:達成できた 3:ほぼ達成できた 2:あまり達成できなかった 1:達成できなかった

I 教育課程・学習指導

※課題を記入した場合、必ず対応策を記入すること

評価項目	H21	H22 前期					H22 後期	2+1%	成果(良かった点)・及び課題と対応策
	4+3	4+3	4	3	2	1	4+3		
1 教育課程の編成が適切に行われ、授業時間の確保がなされている。	90%	100%	10	11	0	0	100%	0%	(1)授業交換等の努力もあり、達成できている。 (2)計画通りできている。
2 日頃の授業で本時のねらいを 明確に示し、まとめの段階でそれが確認できるような授業実践を行っている	100%	95%	14	7	0	0	100%	0%	(1)毎時間ねらいを明確にして、振り返りの時間もとっている。 (2)毎回振り返りの時間を意識してとることができるようになった。 (3)自己評価表にも目標をかかせ、振り返りもやっている。
3 個別指導、グループ指導別指導、習熟度別学習、課題学習、発展的な学習等、個に応じた指導の工夫・改善に努めている。	81%	84%	9	12	0	0	100%	0%	①各学年、各教科で相談し、うまく機能している。②少人数クラスにして個への支援を行っている。③習熟度別学習を行い、成果が出てきている。
4 達成度テスト、諸学力検査及び各教科の入試結果を分析、検討し、指導計画に生かしている。	90%	89%	10	10	1	0	95%	5%	(1)テスト結果を毎回分析し、指導に生かしてしている。 (2)Can-do-listを用いて、スパイラル学習を今後も行っていく。 (3)Can-do-listを活用できた。
5 体験的な学習や問題解決的な学習、生徒の興味・関心を生かした学習等、授業の工夫改善を行っている。	76%	89%	6	15	0	0	100%	0%	(1)話し合い活動を取り入れている。
6 コンピュータや教育機器などの教材・教具が整備され、教育活動で効果的に活用されている。	70%	63%	4	11	6	0	71%	29%	①個人的に授業でコンピュータを教員として使用できていない。 ②教育機器をもっと授業の中で活用していくようにしたい。 ③コンピュータを活用した授業実践ができていない。 ④ソフトの活用がまだできていない。
7 指導と評価の一体化が図られ、客観的で信頼性のある評価や評定が行われている。	90%	95%	7	13	0	1	95%	5%	
8 体力テスト・泳力調査・生活実態調査等に基づき、一人ひとりの生徒の課題を明確にし、自ら進んで体力の向上を図る指導が行われている。	90%	95%	8	13	0	0	100%	0%	(1)昨年度より泳力向上している。(2)全部活動で行う合同トレーニングがとってもよい実践だと思う。
9 道徳の授業時数を確保し、年間指導計画に沿って実践し、道徳の実践力を高めている。	86%	89%	9	11	0	0	100%	0%	(1)年計通りほぼ実践している。 ①心のノートが活用できていない。
10 学級活動・生徒会活動を通して生徒の自主・自治の力を育成し、望ましい人間関係づくりができるような指導に努めている。	86%	95%	9	12	0	0	100%	0%	(1)昨年度から研究している「話し合い活動」の成果が出てきた。
11 「総合的な学習の時間」は、年間指導計画に基づき、身に付けるべき力を意識した指導になっている。	95%	95%	18	2	0	0	100%	0%	(1)年計通り授業が行われている。 (2)指導計画のもと、ねらいにそって活動ができた。(3)3学年の「地域を創る」地域を考えるは計画と実行までできていた。 ①自ら課題を見つける力が弱いのでくふうして取り組んでいきたい。
12 毎月1回の「人権の日」を活用して、人権教育の充実を図っている。	95%	100%	11	9	0	0	100%	0%	①生徒の感想でよいものを、それを発表する場があると良い。
13 朝の読書、図書委員会の活動等、図書館の計画的利用が行われ読書の活性化が図られている。	90%	100%	15	5	1	0	95%	5%	(1)朝の読書活動がしっかり定着していると思う。 (2)掲示物や図書館の利用等、よく頑張っている。 (3)図書委員を中心とした係活動が活発に行われている。 ①読書のスタートが遅れ気味な気がする。
14 体力・技術の向上、生徒の健全育成等のねらいを踏まえ、全職員の共通理解の下、部活動が行われている。	90%	95%	6	14	0	0	100%	0%	(1)合同トレーニング Dayの昨年に引き続いての継続的な取り組みの結果である。

II 進路指導

評価項目	H21 4+3	H22前期 4+3	4	3	2	1	H22後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
15 生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路選択ができるように、ガイダンス機能を生かした進路指導に努めている。	86%	100%	7	13	1	0	95%	5%	①1、2年の進路室活用→各階に情報誌をおく ②相談時間が充分にとれない ③1学年から進路学習に力を入れるための情報がもっとほしい。
16 職場見学及び体験学習、進学先の体験入学等の充実にも努めている。	100%	95%	15	6	0	0	100%	0%	(1)職員・保護者の協力にとり、体験活動が充分なされた。 ①体験期間が長いという意見もある。
17 進路指導資料、効果的な資料等の作成・活用・提供を通して保護者との連携を密にした指導の充実にも努めている。	90%	95%	9	12	0	0	100%	0%	(1)進路担当が計画的かつ細かい指導を行って来ています。

III 生徒指導

評価項目	H21 4+3	H22前期 4+3	4	3	2	1	H22後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
18 学級担任を中核においた生徒指導体制を確立し、生徒指導の充実にも努めている。	95%	100%	17	3	0	0	100%	0%	(1)学級担任同士の横の関係がうまくできている。 (2)生徒に関する情報が共通理解できている。
19 生徒の生活面に関する内容、いじめに関する調査等を実施し、その結果を踏まえ、生徒指導の充実・改善にも努めている。	96%	100%	16	5	0	0	100%	0%	(1)アンケートを実施している。（結果を踏まえて対応している。） (2)定期的にアンケートを実施し、生徒の実態把握に努めている。
20 不登校や問題傾向の生徒を把握し、家庭・スクールカウンセラー・生徒カウンセラー・関係機関と連携し、指導の充実にも努めている。	100%	100%	15	6	0	0	100%	0%	(1)組織としてうまく機能している。(2)担当者や外部機関を活用した指導を展開している。
21 カウンセリング・マインドを生かし、担任・養護教諭・スクールカウンセラー等との連携の下、教育相談の充実にも努めている。	100%	100%	17	4	0	0	100%	0%	(1)教育相談の充実にも努めている。 (2)それぞれの連携がうまく図られている。
22 問題行動の指導に当たっては、実態を的確に把握し、迅速かつ適切に対応するとともに、関係機関との連携の下、未然防止にも努めている。	100%	100%	16	5	0	0	100%	0%	(1)問題行動の指導にあたって皆で協力して対応している。

IV 保健管理

評価項目	H21 4+3	H22前期 4+3	4	3	2	1	H22後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
23 健康診断及び諸検査を通して生徒の健康管理に努め、疾病予防、自己健康管理能力の育成にも努めている。	100%	95%	15	6	0	0	100%	0%	(1)毎日の健康観察をきちんとおこなっている。
24 学校保健活動を推進するに当たって、学校保健計画の作成・実施が円滑に行われている。	100%	100%	16	4	0	0	100%	0%	
25 養護教諭の行う健康相談活用及び「性及びエイズ教育」薬物乱用防止教室の充実にも努めている。	96%	100%	17	4	0	0	100%	0%	(1)担当の先生を中心に活動ができている。

V 安全管理

評価項目	H21 4+3	H22前期 4+3	4	3	2	1	H22後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
26 危機管理マニュアルを作成し、全職員の共通理解の下、緊急事態時の対応策が講じられている。	96%	100%	9	0	0	0	100%	0%	(1)マニュアルを職員全員で確認している。①安全点検を行えていない。②全職員の危機管理意識の向上が必要。担当からの呼びかけをする。
27 毎月1回の安全点検を実施し校内外の安全確保にも努めている。	83%	100%	9	0	0	0	100%	0%	①安全点検の提出が不完全。
28 学校防災計画を作成し、避難訓練を実施する等、職員・生徒の安全に関する意識の高揚にも努めている。	96%	100%	16	0	0	0	100%	0%	(1)避難訓練を実施する時、安全に関する意識の高揚の指導を行っている。

VI 特別支援教育

評価項目	H21 4+3	H22 前期 4+3	4	3	2	1	H22 後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
29 特別支援教育推進にあたって障害種別と指導上の基本的な留意事項を理解している。	95%	90%	17	4	0	0	100%	0%	(1)特別支援など常に確認が取れていて良い。(2)担当職員がとても頑張っており、きめ細かである。
30 校内支援委員会を設置し、特別支援教育コーディネーターによる連絡・調整が図られている。	100%	100%	17	4	0	0	100%	0%	(1)校内支援委員会を設置され、機能している。
31 学年を中心として個別の教育支援計画による具体的支援が行われている。	90%	100%	18	3	0	0	100%	0%	

VII 組織運営

評価項目	H21 4+3	H22 前期 4+3	4	3	2	1	H22 後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
32 校務分掌は学校の運営組織に適したものとなっており、能率的で機能しやすい。	91%	85%	7	14	0	0	100%	0%	(1)みんな頑張っていると思う。①組織としては機能しているが、個人的に負担が多い人がいる。
33 各種主任等のリーダーシップの下、校内体制が確立され、組織・運営がスムーズに行われている。	100%	95%	14	6	0	0	100%	0%	(1)主任が担任をフォローしてくれてたずがっている。
34 勤務状況、諸届出、職専免等職員の服務状況は良好である。	88%	100%	12	9	0	0	100%	0%	
35 学校教育目標を踏まえた学年・学級経営が行われている。	100%	100%	15	5	0	0	100%	0%	(1)主任と担任、副担任の先生が互いに協力して経営ができています。
36 公文処理、予算執行等、諸事務処理は全職員の共通理解を得て、適切に行われている。	100%	100%	12	8	1	0	95%	5%	①公文がもっと速く手元にほしい。②アンケートの多さ、実施間隔がさまい気がする。③多忙な時期に提出がぎりぎりになるときがある。④提案提出をしっかりとしたい。

VIII 研修

評価項目	H21 4+3	H22 前期 4+3	4	3	2	1	H22 後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
37 校内研修の組織体制が確立され、全職員による共通理解・共通実践が行われている。	100%	100%	16	4	1	0	95%	5%	(1)研修の深まりがあった。(2)充実した校内研修だった。①計画はあまりかえらないでほしい。②小中合同のねらいがわからない。
38 本校の課題に対応した研究テーマが設定され、生徒の学習指導、学校生活に生かされている。	100%	100%	15	5	0	0	100%	0%	
39 校内外の研修に積極的に参加し、各教職員が研鑽に努めている。	96%	100%	17	4	0	0	100%	0%	(1)これからも研修に参加し、授業に活かしていく。

IX 自己評価

評価項目	H21 4+3	H22 前期 4+3	4	3	2	1	H22 後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
40 教育目標及び学校の状況を踏まえた自己評価の評価項目を設定している。	100%	100%	14	7	0	0	100%	0%	(1)指導・助言がわかりやすく、実践しやすい。
41 自己評価について年1回以上管理職による面談が定期的に行われ、適切な指導助言のもと改善を行っている。	100%	100%	15	5	0	0	100%	0%	①校長先生からの助言を真摯に受け止めている。

X 保護者・地域住民等との対応

	評価項目	H21 4+3	H22 前期 4+3	4	3	2	1	H22 後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
42	学校評議員・PTA・地域団体との連携を密にし、情報交換に努めている。	100%	100%	13	6	2	0	90%	10%	(1)PTAの方々と連携して花づくりに努めていきたい。①PTAとの連携が弱い。①PTAバレーに出場できるように年計を調整する。
43	運動場・体育館等の学校施設を開放し、地域に開かれた学校づくりに努めている。	100%	100%	13	6	0	0	100%	0%	
44	学校からの情報提供を通して保護者・地域住民が学校運営に参画できるように努めている。	91%	95%	13	6	0	0	100%	0%	(1)写真等の更新もできており、すばらしいと思う (2)学校HPが充実していると思う。
45	保護者・地域住民から寄せられた意見や要望に対しては誠意を持って対応している。	100%	100%	16	5	0	0	100%	0%	
46	授業や教材の開発に地域の人材など外部人材及び地域の教育資源を活用している。	83%	100%	6	13	1	0	95%	5%	①一人一協力運動が活用されていない。①各担当に名簿一覧を配布する。担当が必要に応じて活用する。

11 教育環境整備

	評価項目	H21 4+3	H22 前期 4+3	4	3	2	1	H22 後期 4+3	2+1%	成果（良かった点）・及び課題と対応策
47	余裕教室の有効活用を含め、施設・設備が学校教育に有効活用されている。	95%	95%	12	9	0	0	100%	0%	(1)余裕教室は少人数教室や生徒活動室として利用されている。
48	学校安全・維持管理のための点検が実施され、施設・設備面の修繕が適切に行われている。	91%	100%	13	8	0	0	100%	0%	(1)教頭先生のがんばりでとても良くなってきた。
49	環境整備、植栽培を計画的に取り組み「緑と花いっぱいの学校環境づくり」に取り組んでいる。	74%	95%	15	6	0	0	100%	0%	(1)PTAの方々・先生方と協力して活動していく。 (2)よく取り組んでいると思う。
50	各教室、トイレをはじめ各施設の清掃がよくなされ、保清に努めている。	83%	100%	4	17	0	0	100%	0%	①もうすこし徹底できればと思う。

教職員アンケート結果の概要

1 集計結果一覧(4 達成できた 3 ほぼ達成できた 2 あまり達成できてない 1 達成できなかった)

肯定評価(評価4+3の合計)の割合と視点	項目数(全50項目)	
肯定評価90%以上(ほぼ満足)	H22年	49項目(100% 41項目 90%台8項目)
	H21年	39項目(100% 18項目 90%台21項目)
肯定評価70~89%(今後も努力を続ける)	H22年	1項目(70%台1項目)
	H21年	11項目(80%台8項目 70%台3項目)
肯定評価69%以下(要努力・要改善)	H22年	該当項目なし
	H21年	該当項目なし

2 成果

- (1) 全50項目中49項目(約9.8割の項目)が、ほぼ満足の評価である。平成21年度と比較しても10項目のポイントが上昇している。また、平成22年度の前期ではほぼ満足の評価は44項目だったが、後期でさらに5項目増加している。肯定評価100%達成の項目が著しく増えている。
- (2) 特に教育課程・学習指導について、ほぼ満足の評価は平成21年度と比較すると平成22年度の前期・後期とも全項目ともポイントが上昇している。これは、教師個々人が意識して学習指導を行った結果といえる。
- (3) 「生徒指導」「保健管理」「安全管理」「特別支援教育」「自己評価」「教育環境整備」の6項目は全項目肯定評価100%である。領域については、肯定評価がすべての項目で平成21年度を上回り、良い状況にある。今後も共通実践していく。

3 課題

- (1) コンピュータや視聴覚機器等の整備や効果的な活用が、前期よりポイントが少し上昇している71%と低い。(全項目中最下位)
- (2) 一人一協力運動があまり活用されていない。

対応策

- (1) (年度内着手)
- ① 担当者は、今年度で整備をしっかり行い、整備状況を常時掲示する。(備品修繕費の効果的活用)。
- ② 教科指導等でPCを活用して授業ができるように、教科会や個人で研修していく。(H23年度着手)
- H23年度教育備品予算よりコンピュータ、視聴覚機器等を計画的に購入し充実を図る。
- (2) (年度内着手) 一人一協力運動の名簿作成と、各係との連携を密にして活用していく。

全体考察

1 領域別総括評価による分析

領域	肯定評価(評価4+3の合計) 平均% ()は平成21年度結果					
	生徒		保護者		教職員	
	H21年	H22年	H21年	H22年	H21年	H22年
①学校	(87.6)	84.2	(89.3)	87.8	(93.0)	98.6
②学習指導	(76.8)	78.2	(90.7)	87.0	(86.4)	96.1
③家庭・地域	(73.0)	70.5	(70.2)	75.5	(94.8)	97.0

- (1) これまでの結果から平成22年度学校評価の自己評価では、概ね肯定的な評価が多かった。生徒では領域②「学習指導」、保護者では領域③「家庭地域」、教職員の全領域で平成21年度と比較して肯定評価のポイントが上昇している。
- (2) 三者の評価を比較すると、全般的に生徒・保護者の評価より教職員の評価が昨年に続いて、高い傾向にある。これは、それだけ努力しているという教職員の意識の表れと考えられるが、生徒、保護者の評価も真摯に受け入れる必要がある。特に領域②「学習指導」に関する評価がかなり高くなっている。それに比例して生徒の評価も高くなっている。また、保護者では領域③「家庭地域」に関する評価がかなり高くなっている。このことは、家庭で親子の対話や授業参観やPTA行事への関心が高まって良い傾向といえる。
- (3) 特に領域①「学校」に関する評価がかなり下がっている。これまで以上に実態把握に努め、より良き改善策を講じていく。

2 今後の方針

(1) 学校評価結果をうけて

- ① 学校関係者評価の結果・考察や学校評議委員の助言を平成23年度の学校経営へ生かしていく。
- ② 生徒がわかる授業、参加する授業づくりにつとめる。基礎・基本の定着を確実にし、生徒が学ぶ実感がわくような授業づくりにつとめる。
- ③ これまでと同様、生徒の夢や希望を育むために教育相談や出番づくりの充実につとめる。
- ④ 積極的、定期的に学校情報を学校HP等で公開する。

(2) 平成23年度の学校評価について

- ① 平成23年度も、学校評価を前・後期でそれぞれ行い、課題については即改善していくようにする。
- ② 平成23年度は、より細かい分析・検証を行うべく、生徒、保護者、教職員で共通アンケート(20項目)を実施する。

関係者評価委員(5名)による評価・助言

1 評価結果及び考察

評価規準 4・よくあてはまる(とてもそう思う) 3・ややあてはまる(そう思う)
2・あまりあてはまらない(そう思わない) 1・あてはまらない(全く思わない)

領域	評価項目	評価結果				自己評価に対する意見
		4	3	2	1	
学校教育活動	①学校教育目標が達成されている	2名	3名			①学校評価の内容は、良く考察されており、見やすくまとめられている。 ②学校評価の取り組みが実践から成果・課題・改善策などPDCAが実践されて首尾一貫して良い。 ③各フロアの掲示物が充実していて良い。生徒達の活動の様子がよく見えて頼もしく思った。 ④小さな学校だけど、文化面や体育面でもとても頑張っている。 ⑤生徒は学校の来校者に対して元気にあいさつができるし、話しかけたりもする。 ⑥生徒指導面で以前よりずいぶん良くなっている。外部からも良くみられている。
	②学校はこどもの安全及び健康管理に努めている	4	1			
	③学校は教育環境整備の充実に努めている	4	1			
	④学校はこどもの夢や希望を育む活動を推進している	5				
	⑤学校は基本的な生活習慣の確立に努めている	5				
学習指導	⑥授業の工夫をおこない、学力向上を図る取り組みがされている	5				①「学力向上対策的取り組み」は見やすく、わかりやすい。次年度につなげてほしい。 ②「授業中、わからない所は質問したりするなどして、最後まで考えて学習している」が65%と低い。学習内容が難しいのか？
	⑦こどもに目的意識を明確にし、学ぶ意欲を育んでいる	3	2			
家庭・地域連携	⑧諸活動を保護者や地域に公開している	2	3			①「一人一協力運動」で、学校側から地域にどんな人材がほしいのか要請すると良いのでは。 ②学校便りを作成し、地域に配布したらよいと思う。
	⑨学校情報は随時適切に提供している	3	2			
	⑩PTA及び地域と連携した活動が行われている	2	3			

提言

- ①生徒指導の「いじめアンケート」の取り組みは素晴らしいので継続実践してほしい。
- ②山城ノートは学習週間をつくるためにとても良い取り組みなので継続してほしい。
- ③「開かれた学校づくり」のために地域にいろいろな情報を発信してほしい。
- ④「地域行事に良く参加している」の学校評価が低いので、地域と連携して取り組んでほしい。